

## 東京都防災会議地震部会（第2回）議事概要

### 1. 地震部会の概要

日 時：令和3年12月22日（水）10時00分から12時10分

会 場：オンライン開催（東京都庁第1本庁舎8階 災害対策本部室）

出席者：平田部会長、中林部会長代理、加藤委員、規矩委員、酒井委員、佐竹委員、  
久田委員、三宅委員

原田危機管理監、猪口総合防災部長、芝崎防災計画担当部長、

濱中防災計画課長、宮原防災計画担当課長ほか

### 2. 議事概要

被害想定項目に関する手法及び試算について、各委員から下記のとおり意見があった。

#### <想定シーン等>

- 夏の昼間に発災した場合の被害について、海水浴客のみならず、停電に伴う空調停止の影響、夏季における高齢者の死亡リスク等も考慮した評価を行うことが望ましい。
- 液状化や急傾斜地崩壊の危険度を図示する際に、都民に分かりやすく伝えるよう表示方法に留意すること。

#### <被害想定手法等>

- 木造建物について、今後は2000年の耐震基準への建物更新を視野に入れて取り組むべきであり、今回の被害想定は、その点を踏まえたうえで検討すべき。
- 避難者数を検討するに当たり、避難所と避難者との需給バランスを示して欲しい。
- 避難所外避難者のうち、要配慮者への支援も重要な課題である。
- 帰宅困難者数について、対策を視野に入れて検討すること。また、想定シーン別の発生状況も考慮すること。
- 物資の需要量について、避難所外避難者や在宅避難者に留意すること。
- 医療機能支障の想定について、医療従事者の被災、医療機関の被災など想定されるリソース不足を適切に考慮すること。
- 港湾の被害について、物流面への影響を含めて示すこと。
- 災害廃棄物について、建物全壊は全てががれきとなるが、半壊は修復すれば居住でき廃棄物の量も減少するので、表現を検討すること。
- 次回開催は令和4年2月2日（水）とする。

以上